



## こ う ち ょ う し つ 校長室だより

おおさか しりつたかどのしょうがっこう  
大阪市立高殿小学校

06-6951-3344



ことし  
今年もよろしく  
ねが  
お願いします！

ねん はし ことし けんこう ぶじ す  
2024年の始まりです。今年も健康・無事に過ごせますように！！

しんねん、あけましておめでとうございます。始業式には、みんなが無事に登校し  
やくそくどおりに、ぜんいん で集うことができました。世界では戦争がつづき、苦しい思いを  
している子どもたちが、たくさんいます。また、元旦には、石川県で大変大きな  
地震が発生し、住宅や道路、水道、電気などのインフラ施設にたくさんの被害が出  
ています。あんしん・安全なこと、無事であること、日常生活が当たり前に行えること  
が、どれほど幸せなことなのかを実感したのではないかと思います。一日も早く  
戦争や自然災害による被害が回復し、現地の人々の苦しみが癒され、暮らしに  
へいおん ひびき と もと ことろ いの ながのしょうがっこう umehara naoto  
平穏な日々が取り戻されることを、心から祈ります。 高殿小学校長 梅原 直人

## ☆☆ はんしん あわじ だいしんさい ねん そな わす 阪神淡路大震災から 29年・・・備えを忘れない ☆☆

ねん がつ にち ごぜん じ ぶん はっせい  
1995年1月17日午前5時46分に発生した、マグニチュード7.3の阪神・淡路大震災か  
ら、今年には29年目になります。『災害は忘れたころにやってくる。』と防災標語で言われ  
るように、常日頃の防災訓練と、災害時の対応方法について、あらかじめ家族で決めて  
おくことが大切です。

こどもがひとり とき さいがい いのち まも こうどう さいがい はっせい とき  
子どもが一人にいる時も災害から命を守る行動がとれるように、「災害が発生した時  
は、〇〇へ避難する。家族とは〇〇で落ち合う。」というように、各家庭で避難経路  
や緊急時の対応について、共通理解をはかってくださるよう、お願いいたします。



じしん つなみ ひなん 「なんかい じしん おおつなみ はっせい よそう  
地震や津波からの避難・・・『南海トラフ地震』では、大津波の発生も予想されます。

た 立っていることができないぐらいの、大きな地震が発生した時は、必ず津波が押しよせると判断して、地震の揺れ  
が収まり、歩けるようになったらすぐに高い場所への避難を行いましょう。地震で壊れたり、傾いたりした建物や、  
ブロック塀は、倒れてくると危険なので近寄りません。また、津波から逃げるときは、大声をかけ合って、逃げましょう。

ちがよらない



つなみ く  
津波が来るぞ！

いま に  
今すぐ逃げよう！！



つなみ かわ お  
津波は川をさかのぼって押しよせます。

# ☆ 4月から「通級教室」が設置されます。

## ☆ ～児童の可能性を拡大する学校の取り組み紹介～ ☆

人権教育を基盤とする本校の教育方針は、「誰一人として取り残さない教育」を追求しており、これを実現するために、「個に合わせた最適な学び」の提供を進めているところです。さらに、令和6年度からは 学級担任による指導、学習担当による指導に加え、校内に「通級教室」を開設し、児童の多様な学びのスタイルを保障してまいります。これにより児童と保護者が望む学習環境と個別最適な指導方法を提供し、誰もが、自分に合ったわかりやすい方法で学べるようにしてまいります。今後は「通級教室」の利用に向け、教育相談もお受けいたします。



### 【通級による指導とは】

本校に在籍する児童のうち、一斉授業による学習や取組み、集団生活の中で「困り感」のある児童が、学習上・生活上の困難さを改善・克服するために、一部特別の指導(自立活動など)を受けるものです。



### 【通級教室はどんなことをするの？】

児童一人一人の学習や学校生活での「困り感」に応じた「自立活動」を行います。自分なりのできる方法を見つけたり、自分の特性を理解して効果的に練習したり、環境にうまく働きかけたりするなど、自分の力を可能なかぎり発揮して主体的に取組もうとする力や態度を育てます。必要に応じて、教科の内容を取り扱いながら自立活動に取り組むことができます。

### 【学習場所について】

通級による指導では、通常学級の教室や特別教室、学習室等、通級教室以外の場所も使用し、指導目標や自立活動の内容に応じて、学ぶ場所はさまざまです。

### 【通級指導の時間数は、どの程度ですか？】

児童の「困り感」の状況に応じて、月に1時間から週8時間をこえない範囲で行います。また、指導の継続や終了等を含めて、学期ごと、年度ごとに指導の振り返りを行う等、児童の「困り感」の改善・克服の状況に応じた指導を行います。

### 【いつ行うの？】教育課程（時間割）に、通級による指導を加えたり、一部変更したりします。

※ 児童の「困り感」の改善・克服の状況や自立活動の内容に応じて、月1回～週8回です。

#### 加える場合の例

通常学級の時間割



通級による指導(放課後)

#### 変更する場合の例

通常学級の時間割

通級による指導

教科等の時間の一部と変更

◎ 一人一人の指導目標に合わせて、効果的な指導の時間割や自立活動の内容を計画していきます。

## ☆ ～通級の指導内容は、どのように決まるの？～

教育相談でお伝えいただいた「本人・保護者の願い」をふまえて、学校でアセスメント会議を行い、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」を作成し、計画的に取り組んでまいります。令和6年度の年度当初（4月～5月頃）は児童の学級での様子を確認しながら、指導計画の作成や効果的な時間割の作成をいたします。指導計画の内容について、保護者のご理解をいただいたうえで、実際の取組みを進めてまいります。（記事作成：学校長）